

トゥール市との姉妹都市提携二十周年記念事業について

典や記念植樹など、様々な行事に参加していました。

この度の記念すべき二十周年を契機として、市民の皆様方とともに、両市の友好の絆をより一層深め、今後とも、実りある交流活動を進めてまいります。



など、幅広い分野において交流の輪を広げてまいりました。そして、日仏交流百五十周年に当たる年を迎えることになりました。そこで、十月には、市にトゥール市公式訪問団をお迎えし、記念式周年記念行事等に参加してまいりました。

さらに、十一月には、本市にトゥール市公式訪問団をお迎えし、記念式周年記念行事等に参加してまいりました。今年、姉妹都市提携二十周年という記念すべき節日の年を迎えることになりました。

十周年を契機として、市民の皆様方とともに、両市の友好の絆をより一層深め、今後とも、実りある交流活動を進めてまいります。

この度の記念すべき二十周年を契機として、市民の皆様方とともに、両市の友好の絆をより一層深め、今後とも、実りある交流活動を進めてまいります。

Homepage 開設中

ブログや活動記録も隨時公開しています。

公式ウェブサイトでは、最新ニュースや活動報告、ブログなどを随時更新、公開しています。ぜひご覧ください。

大西ひでと後援会

ウェブ検索



URL <http://www.oi-hideto.com>

夢と誇り

大西ひでと後援会報

vol.3



10月16日、市内5ヶ所の保育所を訪問しました。太鼓の演奏で迎えられたり、手づくりの首飾りをプレゼントされたり、励ましの言葉をかけてくれるなど、子どもたちから元気をたくさんもらいました。本市では、安心して出産でき、子どもたちが心身ともに健やかに育つ環境づくりに、より一層積極的に取り組んでいます。

夢と誇り 大西ひでと後援会会報 vol.3 平成21年2月1日発行

編集・発行／大西ひでと後援会 T760-0061 高松市築地町2-5 Tel.087-822-1024

2008後援会活動報告

2月17日 高松国際ホテルで第1回役員会を開催

総会に提出する平成19年度活動報告・収支決算報告及び平成20年度活動方針(案)・平成20年度収支予算(案)を審議、いずれも承認。総会に提出することとしました。

後援会報「夢と誇り」第2号、2000部を発行、総会出席者に配布したほか、欠席者には後日総会資料と同封送付しました。

2月17日 総会および懇親会を開催

役員会終了後、引き続き平成20年度通常総会を開催しました。「文化の重視」と「人間性の回復」を基本理念とし、暮らしをはじめとする様々な面で、新しい高松のまちづくりに誠心誠意取り組んでいくことを誓い合い、総会は盛会のうちに終了しました。



5月15日 第1回会長・副会長会を開催

9月29日 第2回会長・副会長会を開催

12月5日 第2回役員会を開催

大西ひでと後援会事務所のご案内



T760-0061 高松市築地町2-5

Tel.087-822-1024

Fax.087-822-2024



「変」から「貫」



「イノベーション」と「チエンジ」

大西ひでと後援会会長 平田 喜一郎

企業の業績悪化を通じて市民の生活にも大きな影響が心配されますが他方、税収の落ち込みにより行政への影響も心配されます。しかしながら人西市長の高度な行政経験と高い見識、そして気力・体力の充実した若さでもつここの難局を乗り切つててくれるものと確信しております。

ところで、アメリカ合衆国第44代大統領オバマ氏も市長と同世代の四十七歳の若さですが、今、難局を抱えて苦悩するアメリカに立ち向かおうとしております。オバマ大統領のスコーゲンは「チエンジ」であります。人西市長は「イノベーション」であります。共通するところは共により良き方向への「変化」であります。

未来への明るい展望をもちここの難局を乗り越えれば必ず明るい世界が開けてくることは間違ありません。

去年の世相を表す漢字は「変」でした。内外の政治、経済が大きく揺れ動く出来事がたくさんありましたので、「あらためる、かえる、かわる、みだれる」という意味を持つこの漢字が選ばれたようです。私自身にとっては、市長就任2年目の年で、自分自身と市政運営、並びに高松のまちづくりの足場を固める「固」の年、そして成果を求めて内付けをした「充」の年でもありました。

今年私は、五十歳、「知命」の歳を迎えます。金融危機から急激な株安、円高が起こり、実体経済にも深刻な影響が出ている厳しい状況ではあります。しかし、継続を旨として、これまで以上に使命感を持ち、自らの信念を「貫」いてこの難局を乗り切つていただきたいと考えています。今年の念頭にあたつての私の「文字は「貫」です。

今年もよろしくお願いいたします。

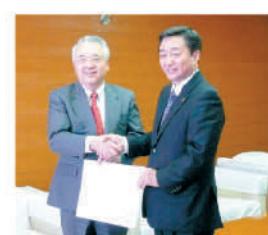
1月6日 平成20年高松市消防出初式

サンメッセ香川で開催された高松市消防出初式に出席しました。式典で参加の皆さんに激励の言葉をかけた後、約60台の消防車両を交えたパレードや訓練を観覧台から見守りました。



2月28日 香川大学との災害時における避難所指定に伴う協定締結式

大規模災害時における迅速な避難場所の開設は、人命確保や救援物資の供給のために極めて重要です。県立高等学校等との協定締結に続き、香川大学も避難場所として提供いただけることは大変ありがたいことです。



3月28日 新入学(園)児用交通安全用品寄贈式

新年度を前にして、地元企業等の皆様から、新一年生に配布する多くの交通安全用品を寄贈していただきました。市内の各学校等に配布し、交通事故防止のため、有効に活用させていただきました。



4月1日 高松第一小・中学校安全工事祈願祭

この学校は、小中一貫校として夢に向かってたくましく挑戦する意欲を持った人づくりを目指すことになります。22年4月の全面開校時には、子どもたちの元気で活発な声が校庭全体に響き渡ることを大いに期待しています。



5月26日 平成20年度高松市水防本部設置運営訓練

梅雨や台風シーズンを控え、水防本部設置時における被害対応および水防活動に関する情報伝達処理の迅速な対応を図るために、水防本部設置運営訓練を行い、本部長として訓練の指揮をとりました。



6月3日・4日 第78回全国市長会議

東京で開催された全国市長会議に出席しました。今回の会議では、「地方分権改革の推進」をはじめとする4件の決議を行い、国に強く要請しました。



活動報告2008

7月3日 高松市戦災犠牲者慰靈祭

高松大空襲により尊い命を落とされた1359人の方が祀られている高松市戦災犠牲者慰靈堂で行われた、高松市戦災犠牲者慰靈祭で式辞を述べました。



8月11日 第4回サンセット納涼まつりinサンポート

「第43回さぬき高松まつり」の協賛事業として開催された「サンセット納涼まつり」に参加しました。14日の総おどりには約4000人の踊り子たちが乱舞し、私も市役所連の一員として参加。楽しい時間を過ごしました。



9月13日～15日 敬老会訪問

市内9地区の敬老会におじゃまし、お集まりの皆様にお祝いのご挨拶をさせていただきました。会場にお集まりの皆様は本当に若々しく、「おじいちゃん」「おばあちゃん」とお呼びするのが、はばかられました。



10月11日 高松第一高等学校創立80周年記念式典

創立80周年記念式典に出席して、在校生や卒業生をはじめ関係皆様とともに喜びを分かち合いました。80周年を契機に、その輝かしい歴史と伝統を受け継ぎ、今後とも有為な人材の育成に御尽力を賜るよう、お願いしてきました。



11月11日 平成20年度高松市子ども議会

市議会の仕組みや市役所の仕事をより深く理解していただくために市内の小中学校の代表の方をお迎えし「高松市子ども議会」を開催。子ども議員の皆さんから、よく勉強していると感心させられる骨太の質問が寄せられ、頗もしく感じました。



12月1日 レジ袋等の削減に関する協定締結式およびシンボルキャラクター入賞者表彰式

レジ袋等削減に賛同いただいた事業者や市民団体と協定を締結したほか、公募していたシンボルキャラクターの入賞者に表彰状をお渡しました。

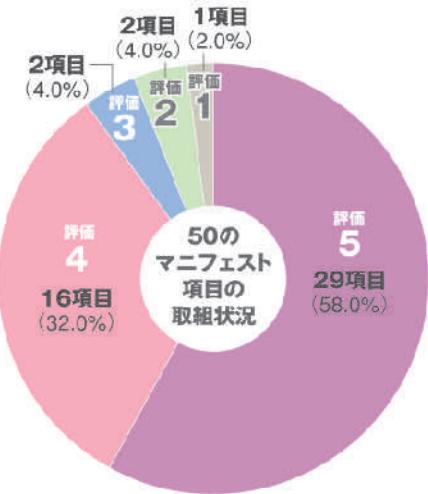


平成19年度・高松市長マニフェストの取組状況

市長就任から、高松の「まちづくり」「人づくり」「行政改革」を三本柱とした50項目にわたるマニフェストを作成し、行政に取り組んで参りました。今後も目標達成に向けて、全力で取り組んで参ります。

各部局が行った、各項目内の個別評価を、5点～1点に点数化して当該項目内の平均点を算出し、この平均点を基に下記5段階の区分により評価を行った。

評価区分	5	4	3	2	1
平均点	4.5以上	3.5以上	2.5以上	1.5以上	1.5未満



まちづくり

現状と目標

- 道州制時代の中核拠点都市・高松をつくります。
- 福祉を充実し、安心・安全に暮らせるまち・高松にします。
- 人と環境にやさしいまち・高松をつくります。
- 芸術と文化のまち・高松を目指して取り組みます。
- 市民と行政の協働によるまち・高松をつくります。

5 4.5点～	4 3.5点～	3 2.5点～	2 1.5点～	1 1.5点未満
6項目	2項目	1項目		

建物の屋上等の緑化推進や合併処理浄化槽等を含めた全市域下水道化などにも取り組んでいます。

- 芸術と文化を育むまちづくりを目指し、美術展開催やアート・ハブ・シティー高松により本市の魅力を世界に発信するなど各種施策を推進しています。2010年開催の瀬戸内国際芸術祭や第2回高松国際ピアノコンクールの成功に向けた取組みを進めます。

- まちづくりのため、コミュニティ活動やNPO活動等への支援、自治基本条例(仮称)制定のための市民委員会の設置のほか、ケーブルテレビなどによる市政情報等の積極的公開に努めてきました。今後も市政への市民参画の機会の増大に努めます。

人づくり

現状と目標

- 良質な教育環境の整備のため、学校施設の耐震化、小中一貫教育となる高松第一学園(愛称)や新設統合第二小学校(仮称)建設などのほか、英語指導助手派遣事業や学校巡回芸術・能楽教室の実施、学校教育での食育の推進などに取り組んでいます。また、高齢者教室・家庭教育学級や生涯学習カレッジ講座の開設などのほか、トップスポーツ振興計画(仮称)の策定に取り組んでいます。

5 4.5点～	4 3.5点～	3 2.5点～	2 1.5点～	1 1.5点未満
4項目	2項目			

21世紀を担う子どもたちに良質な教育環境を整備します。また、市民の皆さんの地域における自己実現の機会を増大させ、生き生きとした暮らしを実現するための環境を整備します。

チームの支援や総合型地域スポーツクラブ育成事業等に取り組んでいます。現在、少人数学級編成のための常勤講師の配置、小中学校の特別教室への空調設備の整備などのほか、早寝早起き朝ごはん運動普及・啓発事業、スポーツ振興計画(仮称)の策定に取り組んでいます。

行政改革

現状と目標

- 情報公開を徹底し、無駄を省くとともに説明責任を全うします。
- コミュニケーションを活性化し、他自治体とも協調連携して、地方分権を推進します。

5 4.5点～	4 3.5点～	3 2.5点～	2 1.5点～	1 1.5点未満
4項目	1項目	1項目		

- 定期的な県知事とのトップ会談を開催したほか、県市長会で道州制を研究する委員会を設置しました。また、国の定住自立構造の先行実施団体として、本市を中心市とし、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町の近隣5町を一つの圏域とする「瀬戸・高松広域定住自立構造(仮称)」の実現に向け、圏域全体の活性化と魅力ある地域の形成を目指します。